

国際教養科 NEWS 6月

『外務省高校講座』および座談会 金子千鶴事務官(6/15 金)

昨年度1・2年生全員が『軍縮会議イン松本』を傍聴したり、事前学習として、軍縮問題について英語でリサーチし、プレゼンコンテストを行いました。その経験が存分に生かされ、質問が次々に出て時間が延長になるほど、密度の濃い講演会と座談会となりました。

講演の前半、金子さんのプロフィールやMoFA(外務省 Ministry of Foreign Affairs)での仕事の様子は英語オンリーで話され、後半の軍縮問題については日本語で講演されました。

講演のあと、希望者を募った座談会にも生徒の9割が残り、軍縮、地雷、核兵器廃絶、TPP、自衛隊派遣などの国際問題から、金子さんのこれまでの派遣地のタンザニア、カナダでの仕事の様子、また女性の社会進出にまで議論が広がりました。一人一人が核兵器廃絶の難しさや国際貢献のあり方について考え、学ぶことの多い一日でした。



- ①日時・会場 6月15日(B金) 午後④⑤時限 格技室
- ②講師 金子千鶴事務官(軍縮不拡散科学部 通常兵器室)
- ③テーマ グローバル化の中での日本の役割
- ④内容 ・講演 13:20~15:00 60分+質疑応答
・座談会 15:00~15:35
- ⑤参加生徒 国際教養科1年~3年全員(120名)

外務省高校講座とは、外務省国内広報課により平成7年より、全国の高校に外務省職員を派遣して、講演を行っている企画です。本年度、平成24年度は全国各地の高校125

校での実施を予定しており、長野県では、長野西高等学校を含めた4校の高校で行われています。



特別授業を受けての生徒の感想

- ・核軍縮、核兵器、通常兵器、地雷除去などについてより深く知ることができました。世界の現状を具体的に知ることができました。
- ・高校生として、唯一の被爆国としてできることやしなければならないことを改めて考えることができました。
- ・軍縮について、去年学習したときは、十分に理解できませんでしたが、今回の講演で理解できるようになり、世界の動きにとっても興味を持てるようになりました。
- ・去年、軍縮について学び、国際会議を傍聴した私たちでさえ、まだまだ知識が浅いので、他の高校生やさらに若い世代の人たちにもどんどん広めていかねばならないと思いました。
- ・世界の問題についてあまりにも知らないことばかりで、自分の知識のなさを痛感しました。
- ・帰国子女である金子先生は、ユニークな経歴をお持ちで、普段は聞くことのできないお話でとても参考になりました。
- ・「他国の人々が何を必要としているのか」は日本にいるだけではわからないので日本の外へ出る必要があると痛感しました。将来理系の分野に進みたいと思っていますが、講演で聴いたように、英語もしっかり勉強して世界に役立つ論文を書いたり、毒を薬に変えてゆきたいと思いました。(金子先生のお話の中で、核は兵器にも、原子力によってエネルギーとして平和利用できるという二面性に言及されたため。)
- ・去年、軍縮について詳しく学習したり、松本の軍縮会議に参加していたので、

とても興味関心を持って参加できました。これまでの知識に加えて、新たなことを知ることができました。

- ・軍縮に関して、現実を理想にどう近づけてゆくのかしっかり考えなくてはいけないと思いました。
- ・最前線の現場で活躍されている方の考えや経験談を聞くことが出来てとても勉強になりました。
- ・資料やインターネット上の情報だけではわからないお話を聞くことができ、今まで漠然と考えていた未来を、「自分たちが作る未来」として責任があるということを感じました。
- ・前半は英語で講演してくださり、とても良いトレーニングになりました。英語での講演は滅多に聴くことができないので、ありがたいことだと思いました。
- ・金子先生のように英語を上手に使えるようになりたいと思いました。
- ・私自身も留学をしたいので、海外での実生活のお話を聞き参考になりました。
- ・金子先生が海外の大学で朝鮮等の国を日本が植民地化したことに対してどう感じるかと聞かれて、被害者意識について考えてしまったというお話が印象に残りました。

実施後アンケートより

講演内容 非常によかった95名 良かった21名 良くなかった0名
講師 非常によかった96名 良かった18名 良くなかった0名



【 熱心に聞き入る1～3年生 国際教養科生全員120人】

長野県国際交流員の先生による特別授業(6/18 月)

長野県庁国際課から「国際交流員」(CIR: Coordinator for International Relations) を招いての特別授業が行われました。3時間目に1年7組全員が、5時間目に3年7組の英語選択者(5名)が授業を受けました。来て下さったのはオーストラリア出身のソリン・リッジウエイ・ブラウン先生。



【生徒感想文から】

・日頃オーストラリアの方とは交流する機会がない中で、今回の授業はとても楽しく良い刺激になりました。オーストラリアの説明をしながら、クイズや体験、日本との違いなども学ぶことができました。ぜひまた来て欲しいです。

・オーストラリアのことを

知って、さらに他の海外の国々について興味を持ってました。

・新たに学ぶことがたくさんありました。

・交流員の先生の英語が聞き取りやすく、写真を豊富に使っていただき、見聞が広くなりました。自然な形で交流できて大変有意義な時間でした。

・スライドを使って写真も沢山見せていただき、オーストラリアの文化や自然などがわかりやすかったです。

・ソリン先生の説明が、明るくわかりやすく、楽しい授業でした。

- ・ソリン先生が優しく明るく説明してくれて、オーストラリアについてたくさんすることができて良かったです。
- ・クイズ形式でオーストラリアについて知ることができてよかったです。
- ・コインを使ったゲームが楽しかったです。
- ・とても気さくな先生で、オーストラリアにとっても行きたくなりました。
- ・楽しく学ぶことができるので、ぜひたくさんの方と国際交流員の方と交流したいです。
- ・カンガルーの肉を食べると聞いて驚きました。

